

**C** 2023/6/24(土) 13:50-16:50

## 「2023年における心不全の病態と治療」/「心不全の病態と薬物療法、薬剤師の関わりについて」

### 講座情報

#### 「2023年における心不全の病態と治療」

大橋 成孝

この3年の間に新しい作用機序の薬剤が次々と登場しました。2019年にコラン、2020年にエンレスト、2021年にペリキューボが承認されました。2020年よりSGLT-2阻害剤が心不全治療薬として適応追加されました。2021年に日本循環器学会の心不全のガイドラインもアップデートされました。

心不全の治療薬としての従来からの基本3剤(ACE阻害薬/ARB、 $\beta$ 遮断薬、ミネラルコルチコイド受容体拮抗薬)を含め、知識のアップデートをするような講演にしたいと考えます。

#### 《学習到達目標》

- ・従来の心不全治療薬と新しく登場した治療薬を理解する。
- ・現在の心不全治療の概要を修得する。
- ・心不全治療薬の区別ができるようになる。

#### 「心不全の病態と薬物療法、薬剤師の関わりについて」

柴田 啓智

心不全パンデミックという言葉で警鐘が鳴らされるほど、今後心不全患者は増えることが予測され、病院や施設、在宅を問わず、薬剤師は心不全患者に関わる機会が多くなることが考えられます。薬物療法もアップデートされ、新規薬剤が数多く使用可能となりました。そのようななか、薬剤師はそれぞれの職場で、心不全患者にどのような関わりが求められているのでしょうか。心不全領域において、薬剤師は多職種チーム医療での専門性はもちろんのこと、薬薬連携を強化することで、心不全患者に薬剤師のメリットを届けなければなりません。ここではこれからの薬剤師が学ぶべき心不全の病態と薬物療法、連携の姿について議論する場となれば幸いです。

#### 《学習到達目標》

- ・心不全の薬物療法を理解する。
- ・心不全患者との会話やフィジカルアセスメントから正確な患者情報を入手できるようになる。
- ・心不全の薬薬連携について理解する。
- ・心不全チーム医療の中で薬剤師に求められているスキルを習得する。

### 講演者情報

大橋 成孝

赤坂一ツ木通りクリニック 院長

プロフィール

<略歴>

1996 慶應義塾大学医学部卒業  
1996-1998 慶應義塾大学病院  
1998-1999 亀田総合病院  
1999-2000 都立大塚病院  
2000-2004 慶應義塾大学病院  
2004-2009 伊勢原協同病院  
2009-2019 国際医療福祉大学三田病院  
2019- 赤坂一ツ木通りクリニック

<認定資格>

日本医師会認定産業医  
日本スポーツ協会認定スポーツドクター

<所属学会・委員等>

日本内科学会 総合内科専門医  
日本循環器学会 循環器専門医  
日本不整脈心電学会 不整脈専門医  
日本超音波医学会 超音波専門医

<受賞歴等>

平成 16 年 日本心電学会誌最優秀論文賞

**柴田 啓智**

済生会熊本病院 薬剤部 薬剤管理指導室長

**プロフィール**

<略歴>

○学歴

1998 年 長崎県立諫早高等学校卒業  
2002 年 熊本大学薬学部薬学科卒業  
2004 年 熊本大学大学院薬学研究科博士前期課程修了 臨床薬学修士取得  
2017 年 熊本大学大学院薬学教育部博士課程修了 学位取得

○職歴

2004 年 済生会熊本病院薬剤部 入部  
2013 年 同薬剤部 主任  
2019 年 同薬剤部 薬剤管理指導室室長代行  
2020 年 同薬剤部 薬剤管理指導室長

<認定資格>

日本医療薬学会 医療薬学専門薬剤師  
日本臨床薬理学会 認定・指導薬剤師  
日本臨床救急医学会 認定薬剤師  
日本腎臓病薬物療法学会 認定薬剤師  
日本病院薬剤師会 認定指導薬剤師  
日本薬剤師研修センター 認定実務実習指導薬剤師  
日本薬剤師研修センター 研修認定薬剤師  
AHA BLS ヘルスケアプロバイダー  
日本救急医学会 認定 ICLS コース修了  
SCCM FCCS プロバイダー

<所属学会・委員等>

日本臨床救急医学会(評議員・救急認定薬剤師認定委員会、教育研修委員会・救急・集中治療における薬剤師研修コース運営小委員会)  
日本集中治療医学会(薬剤委員会委員)  
日本腎臓病薬物療法学会(代議員・会則委員会委員)  
日本医療薬学会(代議員)  
日本臨床薬理学会  
日本腎臓学会  
日本医療の質・安全学会  
熊本県病院薬剤師会救急・集中治療・災害医療研究会(代表世話人)  
NPO 法人日本集中治療教育研究会(JSEPTIC)薬剤師部会コアメンバー  
熊本県薬剤師会生涯学習委員会・職能委員会  
熊本県病院薬剤師会学術委員会

<受賞歴等>

2017年 熊本大学大学院薬学教育部博士課程 薬学部長賞  
2019年 日本集中治療医学会九州地方会奨励